

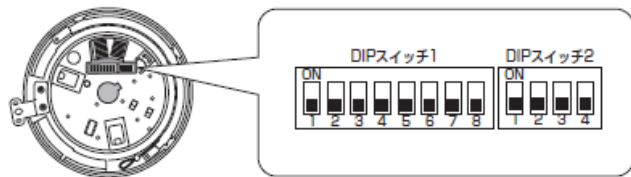
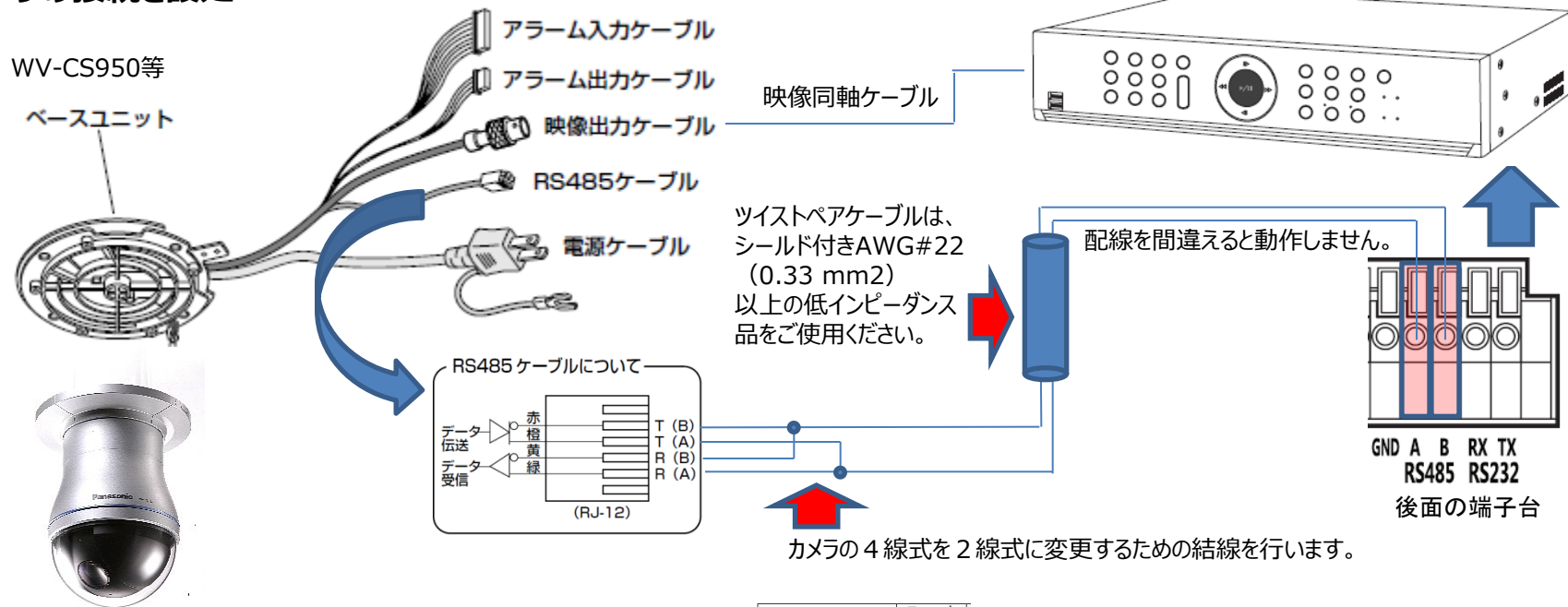
WJ-HL3シリーズ RS485通信によるPTZ操作

2019/07/31

- RS485通信をサポートする弊社製のPTZカメラは、2線式RS485接続および通信設定により遠隔制御が可能になります。（複数のPTZカメラはデジチェーン接続します。）

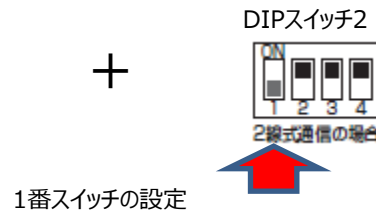
カメラの接続と設定

WJ-HL316/HL308/HL304（イラストはWJ-HL316）



通常、カメラの設定は初期値のままで、ディップSWのユニット番号を設定するだけで動作します。動作しない場合は、カメラとレコーダーの485設定があっているかどうか確認してください。

DIPスイッチ1	ユニット番号
	1~96 ※
	1
	2
	3
	4
	5
	6
	7
	8



- 以下の場合、「ON」に設定してご使用ください。
- ・1台のみ接続する場合。
 - ・デジチェーン接続する場合、配線長が最も長い1台のみ。

- レコーダーのRS485通信は、設定メニューの[カメラ]> [PTZ]画面で設定します。
- PTZ操作は、遠隔操作したいカメラを選択することにより行います。PTZ操作は、多画面分割時も可能です。

レコーダーの設定

①設定メニューで [カメラ]を選択します。

②[PTZ]を選択します。

⑤Panasonicを選択します。

⑥カメラのディップSWで設定したユニット番号と紐づけされるカメラ番号を選択します。通常は1,2,3,...です。

④操作するカメラのポートは[RS485]を選択します。

③[RS485]を選択します。

番号	モデル	ID	最大プリセット	ポート
1	なし			
2	↓ Panasonic			
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				

ポート設定 - RS485

ボーレート 9600

データ長 8

ストップビット 1

パリティ なし

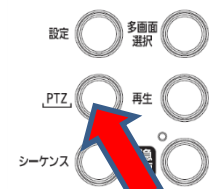
決定 キャンセル

⑦カメラと通信できない場合は、[ポート設定・RS485]の通信設定がカメラと同じかどうか確認してください。

レコーダーの操作

①PTZ可能なカメラには赤いPマークが表示されます。

③PTZ操作できるカメラが一覧表示されますので、操作したいカメラを選択します。



②PTZ操作したい場合は、前面パネルの[PTZ]ボタンを押すか、マウス右クリックで[PTZ]を選択します。

④PTZ操作が可能になるとPマークが点滅します。

⑤終了は再度[PTZ]ボタンを押すか、カーソルを右端に移動し、PTZメニューから[終了]を選択します。